よりよいまちに 一般質問

一般質問とは…議員が市政に対する疑問をただし、執行機関の見解を求めるとともに、自己の意見を述べるものです。枚方市議会では、通常、6・9・12 月の各定例月議会で行われます。

全編の録画映像はこちらから

令和6年6月定例月議会
一般質問
1日目

議員が見てほしい ポイントや思いを 10秒でお届け！

動画はこちら！

1日目（6月21日）

①八尾善之　②松本佑介　③小池晶子　④堤　幸子
⑤田中優子　⑥番匠映仁　⑦前田富枝　⑧佐田あゆ美

公共交通の乗車券
新技術の活用で高齢者への運賃助成を

連合市民の会
八尾（やお）善之（よしゆき）

議員 交通は全ての行政施策の基盤であり、高齢者へのバスカード配布事業の廃止後、運賃助成の復活を要望してきた。二次元コードを活用するデジタル乗車券サービスは、高齢者への直接的な運賃助成が可能で、公共交通の利用促進にもつながると考えるが、見解を聞く。

部長 ひらかたポイントを活用した高齢者の外出支援を行っているが、デジタル乗車券を含め、さらなる外出支援に向け、調査、研究していく。

市の重要な責務である道路の維持補修を

議員 市民生活において、道路は不可欠な公共施設で、市民全体の資産でもあり、その維持は市の重要な責務である。選ばれるまちを目指すならば、道路の安全確保施策は基本的かつ最優先事項であると考えるが、今後の維持補修について聞く。

市長 道路の安全、安心な通行空間の確保は重要な課題であり、そのために不可欠な舗装等の維持補修に、着実に取り組む。

機構改革
組織同士の連携推進で縦割りの解消を

自由民主党議員団
松本（まつもと）佑介（ゆうすけ）

議員 機構改革の目的や効果として、組織同士の連携を推進し縦割りを解消することが大事な視点と考えるが、見解を聞く。

市長 組織の横串での連携は不可欠な要素である。庁内連携が組織風土として根づき、職員が一丸となり取り組める組織をつくっていきたいと考える。

要望等 人事制度においても、他部署からの要請に前向きに協力できる職員が、実際に評価される仕組みづくりを要望する。

第3期実行計画では縦割りを越えた計画を

議員 実行計画と分野別行政計画の関係性を聞く。

部長 実行計画は、行政分野の枠を超え、総合計画（＊1）の施策目標達成への取組を記載し、分野別行政計画は、一定範囲の取組を記載する。これらが相互に関連補完し合い総合計画の推進を図る。

要望等 策定を進める第3期実行計画は、個別の分野別行政計画では難しい縦割りの壁を越え、他部署を巻き込んだ施策を盛り込むよう要望する。

里親制度の推進
児童相談所に先行して児童養護施設の設置を

大阪維新の会 枚方市議会議員団
小池（こいけ）晶子（あきこ）

議員 児童養護施設には、本来、里親支援機関が設置され、里親制度の推進がなされるが、本市を含む北河内地域には同施設がない。児童相談所に先行して設置すべきと考えるが、見解を聞く。

部長 本市の子どもが本市と離れた施設に入所しなければならないといった課題があるため、児童相談所に先行して同施設を誘致している他市事例を含め、検討していく。

ひとり親家庭 保育所の利用申込みと連れ去り防止の対応は

議員 保育所の利用申込みには、父母いずれかの氏名記載が求められているが、民法改正による共同親権導入で変更はあるのか。また、保育現場での連れ去り防止の対応を聞く。

部長 利用申込みは、両親権者の同意が想定されるが、今後、国の動きも見据え、必要な対応を行う。連れ去り防止としては、保護者から届出のある人以外から送迎や行事参加の申出があった場合には、必ず保護者に確認するなどの対応を行っている。

市駅周辺再整備
重要公文書の廃棄 保存期間5年は正当か

日本共産党議員団
堤（つつみ）幸子（さちこ）

議員 庁舎位置も含め、市駅周辺再整備については、「枚方市における国・府・市有財産の最適利用推進連絡会議」において、平成26年から協議、検討されてきたが、平成30年の第8回より前の議事録は廃棄したという。事業継続中に廃棄はあり得ない。重要な公文書の場合、保存期間は30年であるにもかかわらず、なぜ5年としたのか。今回廃棄された公文書は、本市にとって重要な事業に関わる文書であると考えるが、見解を聞く。

市長 本市の文書取扱規程の基準に基づき、適正な公文書の取扱いをしていると考える。

要望等 事業終了後に検証できるよう関連文書はしっかり保存し、説明責任を果たすべきである。また、大規模地震に備え早期に建て替えるためにも、庁舎は市民会館跡地にすべきと意見しておく。

◆その他の質問

○今後もダブルカウント加配（＊2）の継続を
○教科書の選定において公正、公平な判断を

高齢者への聞こえの支援
補聴器購入助成と簡易検査等の実施を

公明党議員団
田中（たなか）優子（ゆうこ）

議員 高齢者の聞こえづらさの進行は、認知症への影響など新たな課題の要因となる。これまでから加齢性難聴に対する補聴器購入助成について意見してきたが進捗を聞く。

部長 他市の実施状況を調査するとともにニーズや財源面なども含め、実現に向けた検討を進める。

要望等 イベント等の機会を捉え、簡易に聴力チェックができるアプリによる検査や、補聴器体験の実施を要望する。

発災時のトイレ不足 簡易トイレの使い方 防災訓練等で周知を

議員 能登半島地震では、発災当初のトイレ不足が問題となった。本市では、避難所以外の公共施設で排便袋等の備蓄はしていないというが対応を聞く。

部長 備蓄倉庫で管理している排便袋の一部を公共施設に備蓄できるよう、施設管理者と課題等の整理や把握をし、検討する。

要望等 簡易トイレの作り方や使い方を地域の防災訓練等で実演し、動画でも発信するなど多くの市民への周知を要望する。

真剣に思い切り楽しめる子どものスポーツ環境を

連合市民の会
番匠（ばんしょう）映仁（てるひと）

議員 中学校の部活動をはじめ、本市の子どもたちのスポーツ環境には大きな課題がある。スポーツを思い切りできる環境の早急な充実への宣言を求めるが、見解を聞く。

市長 豊かで多様な人間性を育むため、部活動の地域移行と併せ、スポーツや文化芸術等に親しむ機会や環境の確保に取り組む。

要望等 スポーツを真剣に思い切り楽しめる具体的な施策を期待する。

大阪ブルテオンとの協定 さらに関係を密に

議員 本市拠点のバレーボールチームであるパナソニックパンサーズが「大阪ブルテオン」への名称変更を発表した。本市との連携協定に基づく活動を継続するというが、さらに関係を密にする決意を聞く。

市長 これまで以上に関係性を深め、連携協定に基づく取組を展開し、ホームタウンチームを応援する機運の醸成を図る。

要望等 パリオリンピックに出場する同チーム所属選手を市民みんなで応援できる機会を要望する。

街かどデイハウス
運営者の本音を聞き取り課題の洗い出しを

自由民主党議員団
前田（まえだ）富枝（とみえ）

議員 4月に開設した街かど健康ステーション（＊3）の現場の課題を聞く。

部長 同ステーションのオンライン介護予防体験教室は、市の同教室の開催時刻に合わせ行う必要があり、街かどデイハウスの既存プログラムと重複し困惑する声があったため、一部時間を変更した。

要望等 同ハウスへの補助金廃止と事業追加で運営者の負担が増しており、市は同ハウスを潰したいのかとさえ感じる。運営者の本音を聞き取り、課題を洗い出すよう求める。

行政サービスフロア 通路に生じる段差に残念と答えた理由は

議員 市駅前行政サービスフロアと駐車場との連絡通路に階段があることを予算特別委員会で指摘した際、把握していたにもかかわらず、「残念」と答弁した意味を聞く。

市長 建物の構造上、やむを得ず生じる段差への対応策を示せなかったことについて残念と述べた。

要望等 利用者の立場で考えれば、よりよい施設になったはずと意見する。

高齢者の居場所
街かど健康ステーション継続に向けサポートを

大阪維新の会 枚方市議会議員団
佐田（さた）あゆ美（み）

議員 6年4月から、街かどデイハウスに街かど健康ステーション（＊3）が加わり、介護予防拠点として新展開が期待されるが、今後の取組を聞く。

部長 介護予防活動の支援と活性化を図るとともに、7年度は日常生活圏域ごとの設置を考え、4か所増設し13か所とする。

要望等 常設で長年の経験もある街かどデイハウスに、より組織的な活動を担ってもらうためにも、安定継続に向け迅速で丁寧なサポートを要望する。

避難所運営のDX化で要配慮者の把握や共有を

議員 本市では、被災時、紙ベースで避難者名簿作成を想定しているが、DX化により、事前に利用者情報を登録しておき、災害時は自身のスマホを使い受付する市もあるという。受付業務の省力化だけでなく、リアルタイムの避難者数や要配慮者の把握、共有にも役立つと考えるが、見解を聞く。

部長 避難所運営業務のDX化検討の中で、調査、研究していく。

令和6年6月定例月議会
一般質問
2日目

2日目（6月24日）

動画はこちら！

①三和智之　②一原明美　③奥野美佳　④長友克由
⑤岡市栄次郎　⑥松岡ちひろ　⑦大地正広

大阪・関西万博遠足
安全性を確保できるまで参加させるべきではない

日本共産党議員団
三和（みわ）智之（ともゆき）

議員 大阪・関西万博への無料招待における遠足行事は、半数以上の市内小・中学校で参加するかが未定、検討中という。メタンガス対策や会場への安全なアクセスなど課題が山積みで、危険な場所への遠足はふさわしくないと考えるが、見解を聞く。

市長 安心、安全な教育活動は、児童、生徒の学びにおける大前提と考える。学校長が安全面についてもしっかり判断できるよう情報提供を行う。

公立保育所 出産・育児休暇の保育士代替は正規職員を

議員 公立保育所では、出産・育児休暇の代替を非正規職員が担うなど、保育士確保に困難がある。急な対応には、他所の職員が日常的に応援に行くというが、子どもの命を守り、必死に働く保育士の不足をどう考えているのか。

市長 必要な保育を提供する上で、保育士確保は非常に重要と考えており、必要な人材確保に努める。

要望等 出産・育児休暇の代替職員には正規職員を配置するよう要望する。

車塚防災公園
一刻を争う災害時運営体制を整備すべき

公明党議員団
一原（いちはら）明美（あけみ）

議員 火災発生時の一時的な避難場所として位置づけられる車塚防災公園の運営体制を聞く。

部長 地域防災計画において、耐震性貯水槽からの飲料水の提供を定めており、その他は状況により判断していく。

要望等 災害時は一刻を争うため、体制は前もって決めるべきである。また、防災公園の役割や位置づけの周知、マンホールトイレを使用した防災訓練の実施も要望する。

認知症施策 MCIの早期発見へ一人でも多く検査を

議員 これまでから高齢者のMCI（＊4）早期発見の重要性を訴えてきた。今後、ひらかた脳活教室で聞き取り形式での軽度認知障害スクリーニング検査を行うというが、参加人数には限りがある。一人でも多くのMCI発見へ広く検査し、行動変容につなげる啓発を行うことが重要だが、見解を聞く。

部長 一人でも多く、認知機能の低下に早期に気づくことができる効果的な方法等を検討していく。

④街区に防災公園
高度な防災機能を持たせ新庁舎に隣接して整備を

連合市民の会
奥野（おくの）美佳（みか）

議員 枚方市駅周辺再整備で拡張する④街区（＊5）の公園広場には、大規模災害の発生時に対応できる高度な機能を集積させた防災公園の役割が求められるが、見解を聞く。

部長 来街者等の一時避難場所などの役割も担えるよう、防災・減災機能の確保を検討していく。

要望等 災害対策の拠点となる新庁舎や、災害時に防災関連の諸機能を補完できる複合施設を④街区の防災公園に隣接させて整備すべきと意見する。

市民意識や文化の変化に対応した死後事務支援を

議員 身寄りがない等の事情で、火葬後の収骨や引取りを希望しない要望への対応状況を聞く。

部長 5年度は、全火葬件数のうち約1％の人から申出があった。この場合、事前に承諾を得た上で、全ての遺骨を残骨灰として取り扱うなど、柔軟に対応している。

要望等 死後事務支援を考えるに当たっては市民意識や文化の大きな変化も踏まえるよう要望する。

支援を必要とする園児
障害の有無にかかわらず希望施設に通える施策を

自由民主党議員団
長友（ながとも）克由（かつよし）

議員 支援を必要とする園児が、保育所等の入園決定後に加配職員が配置できないことを理由に待機となるケースがあるという。短期雇用では人が集まらない状況であるが、職員確保への考えを聞く。

市長 保育士等の確保は、大きな課題と考え、必要な保育を適切に受けられるよう人員確保に努める。

要望等 子育てを重点施策に掲げるならば、現状を把握し、障害の有無にかかわらず、希望施設に通える打開策を要望する。

避難行動要支援者 福祉避難所増設と福祉施設との連携を

議員 本市では、700人近くの避難行動要支援者が浸水等の災害リスクの高いエリアに住んでいるというが、災害時の避難所受入れの想定を聞く。

部長 まず第1次避難所で受け入れ、同所での生活が困難と判断した人は、福祉避難所で受け入れる。

要望等 同要支援者の受入れは専門知識や技術が必要なため、福祉避難所の増設や、福祉・介護施設との連携強化を要望する。

わくわくする遊び場へ公園整備の取組状況は

大阪維新の会 枚方市議会議員団
岡市（おかいち）栄次郎（えいじろう）

議員 子育て世代が楽しく、安全に過ごせる空間づくりに向け、子どもがわくわくする遊び場となるよう公園整備に取り組むというが、状況を聞く。

部長 8年度以降の順次供用開始を目標に、市政モニターアンケート等を実施しながら計画策定と実施設計業務に取り組む。

要望等 ニーズを把握し、誰もが快適で楽しめるような公園整備を要望する。

七夕伝説ゆかりのまちで天野川から魅力発信を

議員 七夕伝説ゆかりのまちとして、本市の重要な観光コンテンツである天野川を活用したにぎわいづくりの取組を聞く。

部長 歴史的、文化的な観点から、天野川は重要な地域資源と考えており、様々な団体が実施する七夕イベントと連携したプロモーションや、天野川を会場としたイベントの開催を検討していく。

要望等 枚方市駅前にオープンするホテルの宿泊客が周遊することが予想されるため、さらなる魅力創出を要望する。

枚方八景「牧野の桜」
牧野公園のソメイヨシノ異種へ植え替えた理由は

日本共産党議員団
松岡（まつおか）ちひろ

議員 枚方八景である牧野公園の桜、ソメイヨシノを老朽化で異種の桜に植え替えた理由を聞く。

部長 ソメイヨシノは病気になりやすく、樹勢や樹形が保てない状況が散見されるため、健全に生育できる期間が長いジンダイアケボノを植樹した。

要望等 樹齢100年を超えるソメイヨシノが約400本ある青森県の弘前（ひろさき）公園では、独自の方式で桜を守っている。桜守（さくらもり）からアドバイスをもらい、風土や土壌に合わせ手間暇かけた管理をし、枚方八景を守るべきである。

住民票 同性カップルの続柄 事実婚として記載を

議員 本市では、同性カップルの住民票に記載される続柄は「同居人」である。事実婚として「夫（未届）」「妻（未届）」と記載する自治体が出てくる中、本市も同様の対応をすることは可能と考えるが、見解を聞く。

部長 現在、国としての見解が示されていないことから、今後、国や他市の動向を注視していく。

ゼロカーボン推進補助金
地域脱炭素の実現に向け早期の事業開始を

公明党議員団
大地（おおじ）正広（まさひろ）

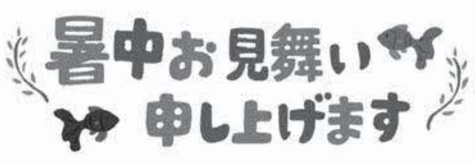
議員 太陽光発電設備の導入支援をはじめ、再生可能エネルギーの普及につながる事業の早期実現を要望してきたところ、6年度から5年間、同エネルギー普及や省エネルギー促進等のため、ひらかたゼロカーボン推進補助金事業を実施する運びとなった。事業効果を最大限発揮し、市民や事業者の脱炭素に対する意識醸成と行動変容につなげていくため、本事業の取組、趣旨の幅広い周知が重要と考えるが、見解を聞く。

部長 対象設備を購入する市民や事業者をはじめ、対象設備の販売、設置工事を行う事業者にも補助基準などの詳細な内容を正確に把握してもらう必要があると考えるため、幅広く周知する。

要望等 地域脱炭素の実現に向けて、効果的な周知方法と申込手続の簡素化の検討を進め、早期の事業開始を要望する。

◆その他の質問

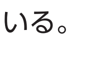
○老朽化する小学校プールの整備計画作成を
○地域課題の解決へ、行政の実効性ある支援を


暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法は、公職にある者が選挙区内の住民または団体に対し、暑中見舞い状を出すことを禁止しています。

したがって、この紙面の掲載をもって、御挨拶に代えさせていただきます。

市民の皆様の御理解をお願いいたします。　枚方市議会



2・3面 用語の解説

＊1 総合計画…目指すまちの将来像等を示す基本構想と、その具体化を図る施策や取組を定めた基本計画により構成される市の最上位計画のこと。

＊2 ダブルカウント加配…支援学級児童を含んで市独自の少人数学級編制に伴い学級数が増える学校に対し、市費任期付講師を加配する制度のこと。

＊3 街かど健康ステーション…新たな介護予防拠点として、ノルディックポールの貸出しやオンライン介護予防教室の体験教室などの個人活動支援と、自主グループの相談窓口などのグループ活動支援を実施する。「街かどデイハウス」と一体的に運営することで高齢期における生活の質の維持、向上を図る事業。

＊4 MCI（Mild Cognitive Impairment）…軽度認知障害。認知症の前段階に当たる状態で、認知機能に低下が見られるものの、日常生活に支障を来すほどではない状態のこと。

＊5 街区…市駅周辺再整備では、枚方市駅周辺を①街区から⑤街区までの5つのエリアに定め、再整備を進めることとされている。
　各街区の位置については左図のとおり。

ぎかい探Q豆（まめ）知識　◆議会運営委員会は、各会派所属議員３人につき１人ずつ選出した委員で構成され、会派に所属していない議員も委員外議員として出席している。